

# 第五管区海上保安本部(泉佐野) 第二庁舎 ～業務継続のための機能確保と環境負荷低減～

施設概要

【新庁舎の概要】  
第二庁舎 鉄筋コンクリート造2階建て ( $978.27\text{m}^2$ )  
渡り廊下 鉄骨造2階建て ( $117.6\text{m}^2$ )  
工事費 約4.7億円  
事業期間 平成30年度～令和3年度

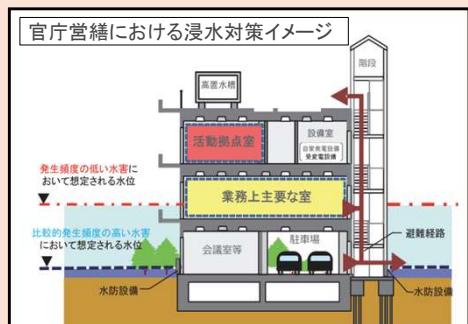
## 事業の効果

国家安全保障戦略 (H25.12.17閣議決定) を踏まえ、領海警備・海洋監視能力の増強を図るため、増員や資機材の増加に対応する庁舎を整備。

本事業では庁舎に求められる機能・性能を確保できるよう施設整備を行い第五管区海上保安本部の体制に寄与。

## 防災性

発災時において、施設が有効に機能し業務継続が確実に行われるようしなければならないため、当該施設においては浸水対策として電源関係室を上階に配置。



電源設備の上階設置の他、保全性を考慮し機器更新に対応したスペースを確保

建物全体として必要な耐震性能 (耐震安全性の分類：Ⅱ類) を確保

## 環境保全性

環境負荷低減に配慮した施設整備の取り組みとして、事務室用の照明制御導入による省エネ化、太陽光発電による自然エネルギーの有効活用のほか、内装の木質化を実施。



自然エネルギー利用  
太陽光発電の導入



省エネルギー  
LED照明・照明制御の導入



内装の木質化 腰壁に木を採用